たばこは
三隅で
買いましょう

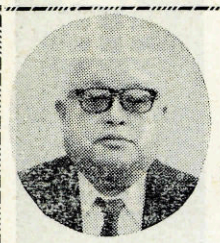
三隅広報

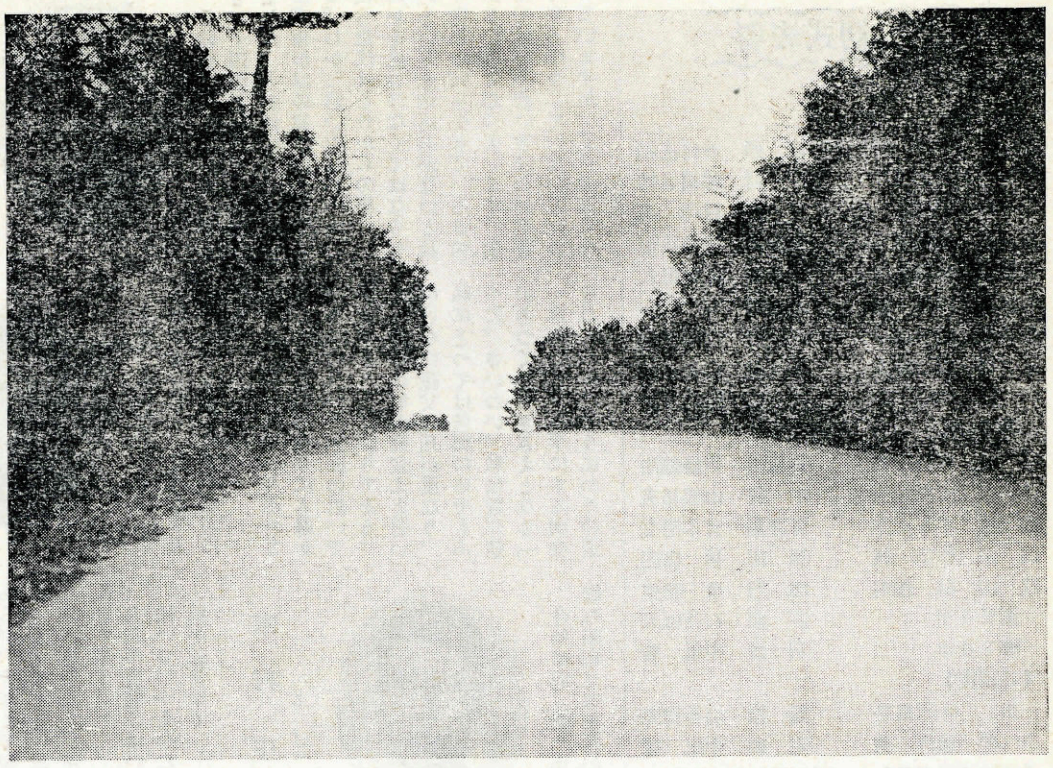
昭和51年
1月1日
155号

発行所
三隅町広報委員会
発行者　森沢雄治
編集人　田村　守

人口のうごき
11月30日現在

世帯数		1 914戸
人口	男	3,453人
	女	3 861
	計	7 314

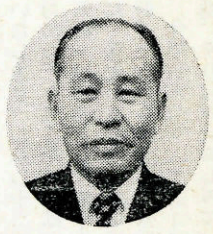




【写真説明】　歌会始めの御題「坂」に因んで
全日写連三隅支部月例課題入選作品
作者　全日写連三隅支部会員　河村英夫氏提供

新春のご挨拶

森沢雄治



本年もご協力を

町議会議長　植木英策

あけましておめでとうございます。

昭和五十一年の新春を迎え皆様の御壮健と御繁栄を衷心より御祝い申上げますと共に旧年中は、議会に対し、絶大なる御支援御協力を賜り、厚く御礼を申上げます。

昨年、経済の大変革に伴い地方自治をとりまく諸条件が急激なる変化により、本町においても財政危機がさけばれ、本年は更に、厳しい事が予想されますが、議会としては卒先して、あらゆる点で節約に努めると共に行政全般の再検討を重ね、よりよき三隅町建設に邁進して居ります。

この様な財政逼迫の折、本町では、圃場整備、国道バイパス、し尿処理等早急にやらねばならぬ、大きな難問をかかえて居ります。議会は、これら諸問題解決のため、更に研さんを重ね、全員一致して、皆様の負託に答えるべく努力を御誓い申上げます。

本年も更に懇談会、会報等を通じ、出来る限りの機会をとらえて、常に町民の意識を的確に把握し、皆さんと一体になつて、行政を推進しなければならないと思います。

今後共、皆様の温い御指導御鞭撻を御願い申上げ新年の御挨拶といたします。

三隅町の教育に思う

教育長　三原祥祐

新春お目出度うご座います。

こと教育に関しては平素容易ならざるご配意を戴き誠に有難うご座います。然し昭和四十年代の大きな特徴の高度経済成長下にあつた国民生活が物質的に豊かなため生活水準が大幅に向上したことから、これが青少年教育に及ぼした影響もまた大きく将来の人間形成上如何になるのかの心配さえ起つて来ています。

進学率は驚異的に伸び、これが卒業後の就職難の現実に至つては頗る憂慮される問題となり、次に青少年の価値観人生観の変化。世代の断絶による諸問題等　からしての、青少年の考え方、生き方に於いても、飢餓の恐れを知ることなく『何んでもやつて行ける。食つて行ける』という甘い認識　戦後経済の持続的成長も家に於ける先祖家族の努力、国に於ける国力の努力によつて維持されて来たのだという認識も稀薄である。

一昨年来の経済成長率のマイナスは経済発展の意味を再認識させるきつかけとなり、即ち『過を転じて福となす』の好機でもある。この際青少年の教育を最重視、後世のための最投資との考えを改め学校教育は勿論、家庭、社会の教育環境を整備し、大事なことは青少年との意見の違いを恐れず、相手の立場に立つて、思いやりの気持で相互理解に努めること、又価値観の多様性は認め合い、話し合つて、社会の構成員の総意を形成することが民主主義社会を維持発展させる上からも大事であることを認識させ日本の将来を担う青少年が寛容さをもつて価値観を認め合い、理性に基いて行動するようになるよう指導すること。然る時青少年が社会の各分野でその能力に応じた積極的な役割と責任を分担出来よう。

お互も行政も多角的な施策を推し進めたいと存じます。

『「教育優先」の町を「教育の町三隅」にするのも夢でないように』

六十八名が成人式

一月十五日は成日の日、この日に三隅町ではめでたく成人される青年を迎えて成人式を行います。男子四十五名、女子二十三名です。

成人者の名前は次のとおり

（滝坂　阿辺雄治（中畑）秋本考志、三崎義次（宗頭）上田順司、佐方美雪、田中則彦（兎渡合）伊藤則義、河野美智子（麓）藤本純子（上中小野）吉祥康文（下中小野）山下敏　吉田秀幸（辻並）山中利文（市）磯野哲也、竹内正人　本山妙子（中村）有馬明美、岡村恵子、中尾智子、西村郁子、平岡登美子、後藤育子　湯野俊明（久原）山本律子（飯井）河村一成（生島）末永輝行（東方）上野修（小島）田中晴一、豊田政男、中本京子、長峰隆司、仲野小夜子（野波瀬）安野秀二、石津好彦　石津好松、短津新一郎　石津信幸、上野茂之、江本泰枝、高野弘子　高野敏幸、新野逸子、武田和代、西村秀幸　藤野恵美、森永秀人（豊原）阿武加寿美、泉昌浩、重岡達夫、永冨行恵、三好弥寿彦、村岡節夫、村岡聖二、村岡信之、山中仁美（二条窪）堀和夫（平野）中本雄治（浅田）岩崎秀心、加藤典子、京谷均　田中伸一、西村信治、柳本茂　失野文教（沢江）大谷信夫、大谷靖彦、津田早智子、中本昭。

成人の日は国民年金へ加入の日

日本に住む日本人は、二十歳になれば、国民年金の被保険者になることに、法律できめられていますので、あなたがまだなら、いますぐ加入の手続きをしましょう。

加入して一年たつた後は、交通事故、病気、天災などで思わぬ重度障害を受けると、〃障害年金〃が支給されます。

また働く父を亡くした家庭には〃母子年金〃がさらに夫妻が早死にすれば、お子さんに〃遺児年金〃が支給されます。そして、あなたが六十五歳になれば〃老令年金〃をさし上げて、老後をゆたかにお守りするのです。

最近の日本は、世界でも指折りの長寿国になりました。したがつて、老後の生活を考えて、若い時から準備をしておく事が必要です。

国民年金は欧米なみに進歩した物価スライド制を採用していますから、移りかわる物価に年金額が年々連動して、いくら年を経ても年金が目減りしません。保険料は、月々千百円程度です。

くわしいことは役場福祉係にお問い合せ下さい。

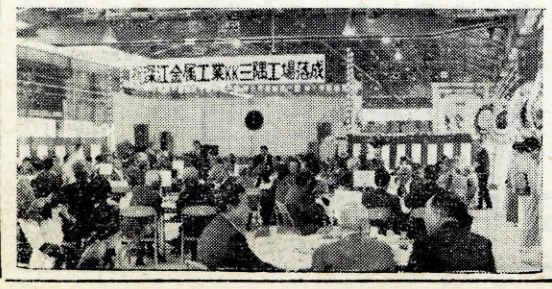
行事メモ

1月5日	御用始め
1月8日	消防出初式
1月11日	部落訪問駅伝大会
1月中旬	農業経営者会議、生産モデル検討会、定例農業委員会
中下旬	換地委員研修会
	経営近代化懇談会
中旬	民生委員会
1月16日	乳児検診
1月20日	ツベルクリン注射
	BCG
1月22日	〃

ミニ・ニュース

深江金属工業KK三隅工場落成

本町の誘致企業として、去年六月、工事に着手して完成を急いでいた同社三隅工場が竣工し、去る十二月六日、平井副知事、林代議士外、東京大阪方面及び町内外多数の来賓を招き、盛大な落成披露式が挙行されました。



◉自衛官募集

今春卒業される高校生の皆さんへ

只今防衛庁では、2等陸海空士の募集を受付けています。特に働きながら、進学を希望される方には、特典があります。

身分は特別職国家公務員で将来性抜群、安定した待遇と楽しい生活。

応募手続きは、町役場総務課までお問い合せ下さい。